

潮風を感じて…自然と味覚とふれあいの町



2026 NO.1393

3月号 広報ましけ



2～3P 【特集】山の恵みプロジェクト「増毛×レトロ」全国1位受賞
4～6P まちの話題（第6回駅☆祭 2026、認定こども園あつぷる「節分集会」、地域おこし協力隊活動報告会 ほか）



増毛町公式
Instagram



増毛町公式
HP QRコード



食・自然・歴史で、未来をつくる！ 山の恵みプロジェクト「増毛×レトロ」全国1位受賞

全国から集まった10団体の計画のうち、増毛町の“増毛×レトロ”をコンセプトとした地域活性化プランが、農林水産省「山の恵みプロジェクト」ビジネスコンテストにおいて最高位を受賞しました。表彰は、令和8年2月6日、東京ビッグサイトで開催された「東京グルメショー・ギフトショー」の会場で行われました。

「山の恵みプロジェクト」は

山の恵みプロジェクトは、農林水産省の山村振興対策事業として、増毛町山の恵みプロジェクト地域協議会（会長 本間櫻）が中心となり、地域資源を活かした商品やサービスの開発を通じて、所得や雇用の拡大を目指す取り組みです。

果樹や米といった農産物、工ビヤ数の子などの海産物、地酒、クラフトビールなどの食資源、暑寒別岳と日本海といった自然資源、そして昭和レトロの街並みや酒造文化などの歴史資源を掛け合わせ、新たな価値へと転換する挑戦を進めます。

単なる特産品開発ではなく、町全体をフィールドとした体験観光や人材の育成・確保、大学との連携、販路開拓までを一体で行い、地域が持続的に稼ぐ力を高めていくことが本プロジェクトの目的です。

まちの魅力を「増毛×レトロ」のコンセプトで紡ぎ直し、増毛町ならではの価値として全国へ発信し、未来への可能性を育んでいきます。

表彰式参加者（林慶多農林係長）のコメント

表彰式会場の東京グルメショー・ギフトショーは想像を超える規模で、全国から集まった事業者の熱気と工夫に大きな刺激を受けました。

農産物や加工品は、生産から加工、販売までを一体で考え、いかに付加価値を高めるかが重要であることを改めて実感しました。

特に印象的だったのは、同じ食材でもネーミングやパッケージ、ストーリーの工夫によって価値が大きく変わる点です。

また、有害鳥獣対策としてのジビエ活用など、地域課題を新たな資源として活かす取り組みにも学ぶべき点が多くありました。

今回の受賞を通過点とし、地域の皆さんとともに挑戦を重ねながら、増毛町の資源を活かした持続的に稼げる仕組みづくりにつなげていきたいと考えています。



表彰式はYouTubeで配信されています。下記QRコードからぜひご覧ください。



具体的な取組内容

山の恵みプロジェクトでは、食・自然・歴史の資源を掛け合わせながら、商品開発・販路拡大、歴史・自然体験、人材育成、拠点整備までを一体的に進めていきます。

①地域資源の高付加価値化

増毛町の農産物・海産物・未利用資源を活かし、「素材を売る町」から「価値を届ける町」へと転換します。

- 果樹・米・海産物などを活かした商品開発
- 貝類・酒粕・麦芽粕などの未利用資源の商品化
- ジビエ（鹿肉など）を地域課題解決と両立した形で活用
- 地元企業や大学生との連携によるブランド設計
- 「増毛×レトロ」シリーズの展開

単なる商品開発ではなく、ストーリー・販路まで一体で設計します。

②歴史・レトロ資源を活かした価値創出

増毛町のレトロな街並みや歴史的建造物を活かし、「見る観光」から「感じる滞在」へ。

- レトロ建築物の保全と活用
- プロジェクションマッピングや歴史映像制作
- 黒板アートや体験型イベントの開催
- 北海道の増毛港線無電柱化事業と連動した景観整備と拠点の充実
- レトロを活かした街歩きコンテンツ開発
- 町全体を一つの「物語空間」として再編集します。



③自然・アウトドア体験の強化

暑寒別岳、日本海、果樹園などの自然資源を活かし、体験型観光を強化します。

- 登山・キャンプ・シーカヤック体験

- 果物狩り・収穫・加工体験
- 自転車イベントの開催
- 登山・アウトドア関連商品の製作

「来て終わり」ではなく、「また来たくなる」仕組みを整えます。

④販路拡大と市場開拓

都市部との接点で、町外へ価値を届けます。

- 東京グルメショー・ギフトショーなど展示商談会出展
- ポップアップショップ・チャレンジショップの展開
- ECサイトとふるさと納税の連携・運営
- 現地決済型ふるさと納税の導入
- SNSによる情報発信強化

町外で売れる仕組みをつくります。

⑤担い手確保と人材育成

事業を続けるためには「人」が不可欠です。

地域おこし協力隊の戦略的活用

- 大学との連携・学生受入
- 短期就労・おためし滞在
- 関係人口から定住人口への導線づくり
- 移住PRと関係人口拡大・定住促進住宅整備

人が育ち、人が残る仕組みを整えます。



令和8年度から本格始動します 皆さんの参加をお待ちしています
山本卓矢企画係長

オール増毛町で未来をつくる

- 増毛町で稼ぎ、暮らし続けられる未来をつくりたい方
 - 商品づくりに挑戦したい方
 - 大学連携や人材育成、人材確保に関心のある方
 - 増毛の未来づくりに関わってみたい方
- お気軽にご連絡ください。

【プロジェクト地域協議会】

Google
フォーム



☎ 090-6210-4140
✉ suzuki@sinn6.jp
(協議会事務局 鈴木)

2/15
(日)

憩いの場増毛駅で多彩な催しが開催

～第6回駅★祭2026～



雪のジャンボスベリ台



雪中相撲大会で優勝した上村晃貴さん

増毛町商工会（棚橋秀彦会長）主催の『第6回駅★祭2026』が増毛駅で行われ、会場に訪れた約150名が多彩な催しを楽しみ、賑わいを見せました。

目玉イベントの「第3回職場対抗 にぎわい雪中相撲大会」では、町商工会青年部や陸上自衛隊留萌駐屯地など町内外の事業所から14名が出場。事前に投票した力士が優勝すると、お米30kgが当選者で山分けされることもあり、割れんばかりの声援が力士に送られていました。

結びの一番では、昨年準優勝の上村晃貴さん（四股名、ロイヤル上村）と浅田謙士郎さん（四股名、北斗神拳伝承者ケンシロウ）が登場。上村さんが土俵際で上手投げを放ち、見事優勝しました。

このほか、雪のジャンボスベリ台や、ベトナム式玉入れ「ニアン・バウム」、ラーメンやたこザンギなどが味わえるフードコーナーなどが人気を集め、来場者は寒さを忘れて楽しんでいました。

2/3
(火)

勇猛果敢に鬼退治！

～認定こども園あつがる「節分集会」～



認定こども園あつがる（村上仁園長）で「節分集会」が行われました。

園児たちは、手作りの鬼のお面や帽子を着用し、玄関や窓から元気な声で「鬼は外！福は内！」と豆をまき、園に福を招き入れました。

その後、赤鬼、青鬼、緑鬼がこん棒を振り上げ登場。大きな声を上げて追い掛けてくる鬼に、泣きながらも勇猛果敢に鬼退治しました。

最後は、改心した鬼たちと一緒に記念写真を撮りました。

1/25
(日)

流雪溝施設の利用促進を目的に

～増毛町流雪溝の日～



増毛町流雪溝管理運営協議会（吉田章会長）主催の「増毛町流雪溝の日」が町中心部で行われ、町内外から約50名が参加しました。

町では、平成2年から流雪溝を供用開始していますが、人口減少や高齢化の影響で利用者が少なくなり、流雪溝を積極的に活用しようと、今年で3回目の実施となりました。

投雪作業後は、増毛産ななつぼしや水産加工品などを使った昼食が提供され、参加者同士で交流を深めました。

1/27
(火)

真新しいランドセルに 笑顔

～増毛小学校「一日体験入学会」～



増毛小学校（安居和校長）主催の「一日体験入学会」が同校で行われ、今春入学予定の幼児が授業を体験したほか、増毛町からランドセルが贈られました。

この日は、4月入学予定の幼児と保護者計20組が出席。ランドセル贈呈式では、幼児が希望する色のランドセルが安居校長から直接手渡され、体験授業では、1年生と工作を楽しみました。

ランドセルの贈呈は、保護者の負担軽減を目的に行われ、今回で34回目を迎えました。

1/29
(木)

中学校入学の期待を抱く

～増毛中学校「一日体験入学会」～



増毛中学校（嶋本敏幸校長）主催の「一日体験入学会」が同校で行われ、今春入学予定の児童が授業風景を見学したほか、増毛町から通学かばんが贈られました。

この日は、4月入学予定の児童計23名が出席。授業参観では、英語や社会の授業を真剣な表情で見学し、体育館では体育の授業を体験。かばんの贈呈は、嶋本校長から直接手渡されました。

かばんの贈呈は、保護者の負担軽減を目的に行われ、今回で12回目を迎えました。

1/23
(金)

クラスごとに綱引きで 勝負！

～認定こども園あつがる「新年お楽しみ会」～



認定こども園あつがる（村上仁園長）で「新年お楽しみ会」が行われ、綱引きなどをして新年を迎え入れました。

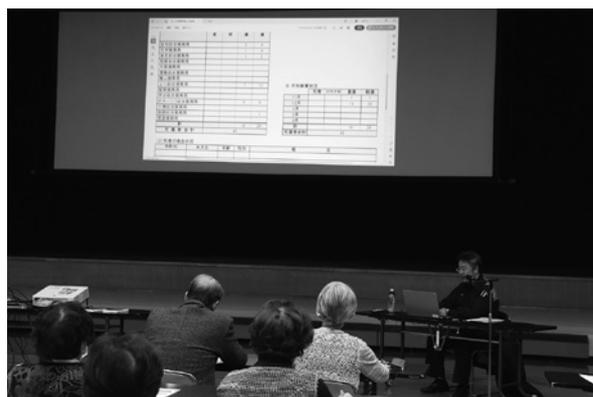
クラスごとの記念撮影では、アルファベット型の風船バルーンを持って、ハッピーニューイヤーを表現。さらに「めでたい！綱引きゲーム」と銘打ち、クラスごとに綱引きで勝負しました。

最後は、園児と教職員による勝負も行われ、新年のおめでたい雰囲気を感じながら、楽しいひとときを過ごしました。

1/30
(金)

賢いのちを守るために

～暑寒大学「防災講話」～



暑寒大学の「防災講話」が文化センターで行われ、学生34名が防災対策を学びました。

講師は、増毛町消防署長の佐藤洋次さん。平成23年に発生した「東日本大震災」などを例に、地震や津波、雪害対策などを学生に伝授。

このほか、家族構成に合わせた防災備蓄品の準備や、けん引ロープ、スノーブラシといった車載常備品の確認が大切であると伝えました。

佐藤さんは「日頃の備えといざという時の行動を心掛けて欲しい」と伝えました。

2/2 (月)
2/9 (月)

世代を越え ニュースポーツを体験

～ニュースポーツ「モルック体験会」～



増毛町スポーツ推進委員会（池田太郎委員長）主催の「モルック体験会」が屋内グラウンドで行われ、町民や町内勤務者など老若男女30名が参加しました。

モルックは、木の棒を投げて、12本あるピンの倒れ方で採点する軽スポーツで、年代を問わず楽しめるのが特徴。

参加者は集中力を高め、戦術を考えながら棒を投げ、楽しみながらも真剣に取り組む姿が見られました。

2/8 (日)

スキー場ならではの 魅力を堪能

～スキー場フェス～



増毛町暑寒別岳スキー場・たかとし会主催の「スキー場フェス」が暑寒別岳スキー場で行われました。

この日は、ロッジ前の屋外で、たかとし会の味噌焼き鳥やましけ多文化共生交流会の豚汁、ロッジ内では、スイーツ・ケパールのアップルパイなどが販売され、美味しそうな匂いに誘われて集まるスキーヤーなどで賑わいました。

最後は、ロッジ前で餅まきも行われ、夢中になって餅を拾い集める姿も見られました。

2/11 (水)

活動内容や今後の目標を 報告

～地域おこし協力隊活動報告会～



「地域おこし協力隊活動報告会」が文化センターで行われ、隊員7名が活動報告をしました。

隊員らは、SNSを活用した情報発信の成果や、国稀酒造（株）で新たに挑戦する千石蔵クラフトビール製造における、バイオエンジニアリングの知見を生かした事業設計などを報告。

また、農林水産省「山の恵みプロジェクト」の農山漁村振興交付金を活用し、食資源や酒造文化などを昭和レトロと掛け合わせた商品開発やまちづくりなど、今後の目標を述べました。

2/18 (水)

シニアクラブ対抗で バグジーを堪能

～第7回全町シニアクラブ対抗ゲーム大会～



増毛シニアクラブ連合会（豊田敏巳会長）主催の「第7回全町シニアクラブ対抗ゲーム大会」が文化センターで行われ、シニアクラブの会員ら約90名がバグジーを楽しみました。

大会は、20チーム対抗のトーナメント方式で行われ、和気あいあいと会話を楽しみながらも、ビンバッグを投じて、ボードの穴に入るとハイタッチする姿も見られました。

結果はゼブラ（悠遊くらぶ）が優勝し、高さ約1メートルのトロフィーが贈られました。

住宅リフォーム・新築住宅等建設の補助事業

申請の受付を4月1日(水)から開始します！

◆申請の受付開始

令和8年4月1日(水)から先着順に受付します。

◆その他

- ①子育て世帯・三世帯同居世帯は補助金の加算がありますので、詳しくはお問合せください。
- ②住宅リフォーム補助金は工事等の着手前に補助申請する必要がありますので、事前にお問合せください。

【お問合せ先】役場建設課・建築係 (☎53-1115)

増毛町空き家等除却補助制度



空き家等を増やさないための対策として、町内施工業者により行う空き家等の除却工事に要する費用の一部を補助する制度で、従来までは、補助金は申請者のみに対する支払となっておりましたが、令和7年度からは補助金の受領委任払が追加となり、申請者は自己負担分のみ用意すればよく、工事代金等の費用全額を用意しなくてもよくなりました。

①補助の内容

空き家等の建築物を解体除却する工事費用の1/2(上限50万円)を補助します。

※家財道具の処理費用は補助対象外です。また、増毛町内の登録業者でないと補助が受けられません。

②対象者

空き家等の除却工事を行う所有者又はその親族。

③対象建築物

建築物の構造や用途、個人、法人の所有を問わず、増毛町内に建っている全ての建築物が対象となります。ただし、国又は地方公共団体が所有又は管理する建物は除きます。

【お問合せ先】役場町民課・町民環境係 (☎53-1112)

雪崩や落雪に注意！

3月は寒さも峠を越え、次第に春の暖かさを感じられる季節となります。この時期に注意が必要な災害の1つが「雪崩」です。雪崩には、古い積雪の上に新しく積もった雪の層が滑り落ちる「表層雪崩」と、気温の上昇や降雨によって雪がとけ、積雪層の下部と地面との間が滑りやすくなって、積雪層全体が滑り落ちる「全層雪崩」の2種類の形態があります。それぞれ「大雪」、「気温上昇」という気象現象を要因として発生しやすくなる特徴があります。

雪崩災害から身を守るために、登山やスキーなどのレジャーの際には、急な斜面などの危険な場所には近づかないようにしましょう。また、大雪が降った後に穏やかに晴れて気温が上がる日は、積雪層が滑りやすく、雪下ろしや屋根からの落雪による事故が起こりやすくなります。

また、地震などの揺れが雪崩や屋根からの落雪を誘発することも知っておきましょう。

最新の天気予報や防災気象情報を利用して、雪崩災害や落雪事故に遭わないようにしましょう

【お問合せ先】旭川地方気象台 (☎0166-32-7102)



増毛町多子世帯子育て支援事業



町では、多子世帯の経済的負担を軽減するため、第2子以降のお子さんが小学校、中学校、高等学校等へ入学・進学する保護者の方に「子育て支援金」を支給します。

◆対象者

令和8年4月1日現在で増毛町内に住所を有しているお子さんが2名以上で、そのうち第2子以降のお子さんが入学・進学する保護者の方です。町外に進学あるいは施設入所等により町内に住民票を置くことができない子も含まれます。

ただし、町条例に規定する特定滞納者及び生活保護受給者の方は対象外となります。

◆支援金の金額等

次の区分により増毛町商工会共通商品券を支給します。

- ・第2子のお子さんが入学・進学する保護者の方 3万円分
- ・第3子以降のお子さんが入学・進学する保護者の方 5万円分

◆申請方法

指定の申請書を4月30日（木）までに、教育委員会総務学校課に提出してください。

申請書は、教育委員会窓口に設置しています。

【お問合せ先】教育委員会総務学校課・こども係（☎53-2427）

こども[★]誰[★]でも通園制度

保護者の就労状況に関係なく、月10時間までの範囲内で、保育園等に通園できる制度で、令和8年4月1日から開始します。

利用対象者

増毛町在住の生後6ヶ月～2歳児（3歳の誕生日まで）のお子さん
※こども園等に通園していないこどもが対象

実施施設

町立認定こども園あつぷる

利用日時

平日 8:30～16:30（閉園日除く）
※1人あたり月10時間の範囲内で、1時間単位で利用可能

利用料金・定員

無料、1日1時間当たり1人まで

利用するとこんな良いことが

◆こどもにとって

家庭とは異なる体験や家族以外の人と関わる機会が得られ、ものや人への興味や関心が広がり、成長につながります。

年齢の近いこどもとの関わりにより、成長発達を促す豊かな経験が得られます。

◆保護者にとって

子育てにおいて、様々な情報や人とのつながりが広がります。こども園の先生と関わることで、孤立感、不安感等の解消につながります。

こどもと離れ、自分の時間を過ごすことができるので、育児に関する負担感の解消につながります。

【お問合せ先】教育委員会総務学校課・こども係（☎53-2427）

第51回衆議院議員総選挙の結果について

令和8年2月8日に執行された「第51回衆議院議員総選挙」の結果は次のとおりです。
小選挙区、比例代表ともに、選挙区全体と増毛町における投票結果をお知らせします。

1.小選挙区選出議員選挙「北海道第10区」

候補者名	第10区全体	増毛町	
◎神谷ひろし（中道改革連合）	74,908 票	860 票	
◎わたなべ孝一（自由民主党）	74,887 票	978 票	※当比

（増毛町有権者数3,088人、投票者数1,901人、投票率61.56%）



2.比例代表選出議員選挙「北海道選挙区」（定数8）

政党名	北海道全体	得票率	増毛町	獲得議席
自由民主党	911,742 票	37.01%	761 票	4 議席
中道改革連合	605,889 票	24.60%	496 票	3 議席
国民民主党	218,850 票	8.88%	130 票	1 議席
参政党	163,329 票	6.63%	97 票	
チームみらい	134,613 票	5.46%	73 票	
日本共産党	134,084 票	5.44%	89 票	
日本維新の会	93,966 票	3.81%	64 票	
れいわ新選組	76,099 票	3.09%	65 票	
日本保守党	60,119 票	2.44%	36 票	
減税日本・ゆうこく連合	32,878 票	1.33%	17 票	
社会民主党	31,754 票	1.29%	23 票	

（増毛町有権者数3,088人、投票者数1,901人、投票率61.56%）

【お問合せ先】 役場総務課・選挙管理委員会（☎53-1111）

「留萌南部衛生組合ごみ分別アプリ」をご活用ください！

留萌南部衛生組合のごみ分別アプリを配信しています。
便利な機能もたくさんありますので、この機会にぜひご活用ください。

■便利な機能

- ①ごみ分別方法の検索 ②ごみ収集カレンダーの確認 ③ごみ収集日のお知らせ機能 ④スマートフォンなどで分別方法や現在地から近い拠点回収場所を検索
- ⑤50音別粗大ごみ料金表の確認

アプリのダウンロード方法は、下記の二次元バーコードを読み取るか、アプリストアで「留萌南部衛生組合ごみ分別」と検索しダウンロードしてください。

■ダウンロードはこちらから



Android 版



iOS 版



【お問合せ先】 留萌南部衛生組合（☎43-2555）

年金相談情報局

学生納付特例制度と納付猶予制度

多くの方が加入する国民年金には、事情により保険料の納付が困難な方に対し様々な制度が設けられています。今回はその一部をご紹介します。

●学生納付特例制度

学生の方の多くは所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合国民年金保険料の納付が猶予される制度が設けられています。この制度は、本人の所得さえ一定額以下なら世帯全体の所得は関係ありません。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方となり大抵の学校は対象となります。

●納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、本人と配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度となります。働いていない等の理由で生活に余裕がない場合に保険料納付の猶予が認められます。申請は、過去2年まで遡って行うことができます。

【お問合せ先】留萌年金事務所（☎43-7211）

増毛町農業委員会委員の募集

農業委員の任期が令和8年7月19日に満了となります。

農業委員の主な役割：農地の権利移動や転用に係る許認可業務及び担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規就農・その他農業に関する指導相談業務等

対象者	農業に関する識見を有し、農業委員会の所掌に属する業務を適切に行うことのできる方
募集人数	11人
応募資格	○原則、増毛町に在住されている方 ○増毛町が設置する執行機関の委員でない方 ○増毛町職員でない方 ・次のいずれかに該当する方は、委員になることはできません ①破産手続開始の決定を受けて復権を得ていない方 ②拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終るまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
応募方法	○農業に関係する団体からの推薦 ○3名以上の連名による推薦 ○自薦 所定の様式に必要事項を記載し、下記の申込先へ持参又は郵送願います ※申込用紙は町ホームページからダウンロードするか農業委員会事務局に備え付けてあります
応募期間	令和8年3月2日（月）から令和8年3月30日（月）必着
任期	3年間（令和8年7月20日から令和11年7月19日）
お問合せ先 お申込み先	〒077-0292 増毛町弁天町3丁目61番地 増毛町役場内増毛町農業委員会事務局（☎53-1116）

◆◆ 高齢者の運転免許自主返納を支援します！ ◆◆

運転免許を自主返納した70歳以上の方に交通費5万円分を助成します。

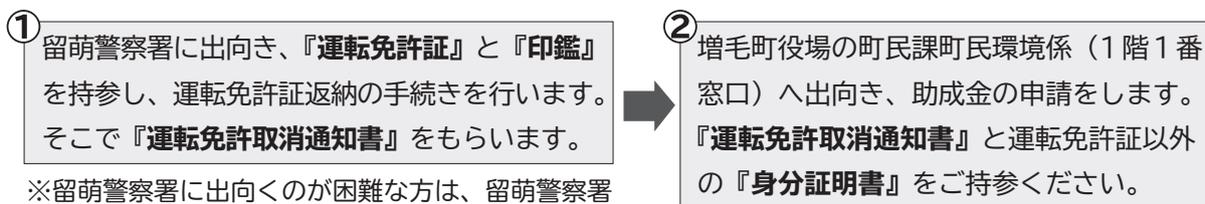
最近、高齢ドライバーによる自動車事故が全国で相次いで報道されています。増毛町内の交通事故のうち、約2割が高齢者による交通事故です。

増毛町では、運転に不安のある高齢者の運転免許の自主返納を促進し、高齢者による交通事故の減少を図るため、増毛町が運転免許証を自主返納された方に対し、公共交通機関を利用する場合の交通費（上限5万円分の沿岸バス回数券・あっぷるハイヤー乗車券・特急ましけ号利用電子マネー）を助成します。

助成の対象者について

- ・満70歳以上の町民の方
- ・運転免許証に記載されている有効期限内に運転免許を自主返納してから1年以内であること
- ・町税等に滞納のない方（同居者含む）及び暴力団員等でない方

自主返納支援事業申請の流れ



※留萌警察署に出向くのが困難な方は、留萌警察署（☎42-0110）までご相談ください。

【お問合せ先】役場町民課・町民環境係（☎53-1112）

自動車税種別割の住所変更をお忘れなく！

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき（変更登録）
- ・自動車を売買したとき（移転登録）
- ・自動車を使用しなくなったとき（抹消登録）

令和8年度の自動車税種別割納税通知書を確認にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは…

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

北海道 自動車税 住所変更 🔍 で検索

【お問合せ先】札幌道税事務所自動車税部（☎011-746-1190）

試験

令和8年度
予備自衛官補試験

自衛官としての経験がなくとも予備自衛官になれる予備自衛官補を募集中。

予備自衛官補は、一般公募で採用された方は3年以内に50日間の、技能公募で採用された方は2年以内に10日間の教育訓練を受け、教育訓練終了後予備自衛官になります。

■手当

教育訓練招集手当
月額8,800円

■応募資格

○一般公募

18歳以上52歳未満の者

○技能公募

18歳以上であって左記の国家免許資格等を有する者

保育士・薬剤師・臨床心理士・語学、自動車整備士・本情報技術者・総合無線通信士・電気主任技術者・建築士・測量士・土木施工管理技士・放射線取扱主任者・弁護士・司法書士・遺体衛生保全士・

1～5級海技士等

(細部はお問合せください)

■受付期間

1月22日(木)～3月30日

(月) (締切日必着)

■試験期日

4月1日(水)～19日(日)

(いずれか1日を指定)

■試験種目

筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査

筆記試験及び適性検査はパソコン、スマートフォン等を用いたウェブ試験(予定)



自衛官募集
ホームページ

■自衛隊旭川地方協力本部

留萌地域事務所

(☎4214650)

財務専門官採用
試験のお知らせ

財務省北海道財務局では、財政・金融等のプロフェッショナルとして活躍する財務専門官を募集しています。

■受験資格

①1996(平成8)年4月2日から2005(平成17)年4月1日生まれの者

②2005(平成17)年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

- ・大学を卒業した者及び2027(令和9)年3月までに大学を卒業する見込みの者
- ・短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2027(令和9)年3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者

■受験申込受付期間

令和8年2月19日(木)～3月23日(月)【受信有効】

■第1次試験日

令和8年5月24日(日)



財務専門官
採用試験
ホームページ

■財務省北海道財務局人事課

課人事係(☎011170912311)

募集

増毛町社会福祉協議会
職員(増毛町立明和園)

【養護・特養介護員】

■募集人員

若干名

■応募資格

年齢18歳～

(上限なし、健康であれば可)

※介護福祉士、介護職員初任者研修修了以上の方

■勤務時間

・早出7時30分～16時15分

・遅出9時30分～18時15分

■勤務形態

日勤2交替制の勤務

※年間休日123日以上

(長期休暇あり)

■賃金

○有資格者(初任者研修)

月額180,900円以上

○有資格者(介護福祉士)

月額183,200円以上

○日額 8,800円

※経験者は前歴を考慮し、加算して賃金を決定します。

■手当

・各種手当あり

・期末・勤勉手当

年2回支給(6・12月)

合計 給与月額45か月分

※採用期日によって支給要件は異なります。

■採用期日

採用決定後、速やかに採用(応相談)

■増毛町立明和園

(☎5311601)

令和8年度社会教育事業
の新入生を募集します

教育委員会では、4月から社会教育事業について、次のとおり学生などを募集します。

【暑寒大学生】

■入学資格

町内在住で令和8年度内に65歳以上になる方

■学習内容

月1～2回程度の学習日

があります。講演・実技講座・研修旅行を行います。また、クラブ活動や学生自治会活動では交流会や奉仕活動を行います。

■募集期限
3月27日(金)

■その他

市街地以外の学生のために、登下校時にバスを運行いたします。



▲暑寒大学活動の様子

【さくらコミュニティ学級生】
■入学資格
町内在住の女性で70歳までの方

■学習内容

月1回の学習日で講演や料理教室のほか研修旅行を行い、主に日常生活に役立つことについて学習します。ま

た、学生による自治会活動では交流会やボランティア活動を行います。

■募集期限
3月27日(金)



▲さくらコミュニティ学級活動の様子

町教育委員会地域学習課・社会教育係 (☎5312427)

町営住宅空家情報 (3月1日現在)

町営住宅に空きがあることから、左記のとおり募集します。

■住宅所在地

①南暑寒町7丁目

②暑寒海岸町

■団地名・募集戸数

①アップル団地 3戸

※全て3LDK、除雪当番が

あります

②かもめ改良団地 2戸

※3LDK、除雪当番があります

■住宅料

①20,000円

②35,000円程度

(共益費・500〜1,000円程度)

※年間所得により異なります。

②21,000円

③27,000円程度

(共益費・3,000〜4,000円程度)

■資格要件

①町税等の滞納がないこと

②収入基準を超えていないこと

・公営住宅・世帯所得の合計が月額158,000円以下

・改良住宅・世帯所得の合計が月額114,000円以下

■申込方法

役場建設課建築係で申込書を受け取り、関係書類を添えてお申込みください。

■役場建設課・建築係

(☎531115)

お知らせ

自転車用ヘルメット購入費助成事業について

交通安全推進委員会では、増毛町在住の18歳以下及び65歳以上の方に対し自転車用ヘルメット購入費の助成を行っております。

上限は3,000円となります。

詳しくはお問合せ先までご連絡願います。

※以前に助成を受けた方は対象外となります。

町交通安全推進委員会事務局(役場町民課・町民環境係) (☎531112)



暑寒別岳スキー場

《3月のお知らせ》

スキー場の3月の営業についてお知らせします。な

お、今年度の営業は3月8日(日)までとなっております。

■3月の営業時間

・月〜金曜日

13時00分〜21時00分

・土曜日

10時00分〜21時00分

・日曜日

9時30分〜17時00分

※平日は、大人もシニアも子供も1日券特割プランとして13時から21時まで1,000円で滑ることが出来ます。

※平日の営業は、第1リフトのみの運行になります。(食堂の営業は15時から19時まで)

※土曜日・日曜日は従来通りの営業です。

町暑寒別岳スキー場 (☎5313002)

町暑寒別岳スキー場 (☎5313002)



飼っている犬の登録はお済みですか？

生後90日を経過した犬を新しく飼われた方は、狂犬病予防法の定めにより、犬の所在地の市町村に登録をしなければなりません。

未登録の場合は、毎年5月に町内全域を対象に実施する狂犬病予防注射の案内文書が発送されませんので、速やかに登録をお済ませください。

■犬の新規登録料

3,000円（犬の登録は一生に一度のみ）

■その他の手続き

次の場合は、費用はかかりませんが手続きが必要です。

- ①犬が死亡したとき
- ②犬、又は飼い主の所在地が変わったとき
- ③犬を譲渡した、または譲り受けたとき

■手続き方法

左記にて手続き願います。

閩役場町民課・町民環境係
(☎5311112)

市街診療所からのお知らせ

感染症拡大防止のため、発熱や風邪症状（発熱なくとも咳や喉の痛み、鼻水等の症状）がある方は、診療所へお越しいただく前に、9時以降に必ずお電話ください。症状について迷われている場合も、市街診療所までお問い合わせください。

閩市街診療所

(☎5311811)



水道水質検査計画のお知らせ

令和8年度の水質検査は次のとおり実施を計画しております。

なお、水質検査結果及び水質基準等については、上下水道課窓口にて備え付けて閲覧しています。

■対象施設

増毛町上水道・阿分簡易水道・別荘簡易水道・岩老簡易水道・雄冬簡易水道

■検査項目

〔浄水〕

- ①普通検査（11項目）
- ・全施設（毎月・計12回）
- ②消毒副生成物（12項目）
- ・全施設（4、7、10、1月）
- ③アルミニウム（1項目）
- ・増毛町上水道・岩老簡易水道（4、7、10、1月）
- ④蒸発残留物（1項目）・臭気物質検査（2項目）
- ・全施設（10月）
- ⑤PFOS・PFOA検査（2項目）
- ・全施設（4、10月）
- ⑥クリプトスポリジウム等（2項目）
- ・岩老簡易水道（10月）
- ⑦銅管腐食性関係（6項目）
- ・増毛町上水道（4、6、8、10、12、2月）
- 〔原水〕
- ⑧全項目※PFOS・PFOA含む（40項目）
- ・増毛町上水道・別荘簡易水道・雄冬簡易水道・岩老簡易水道（10月）

⑨クリプト指標菌（2項目）

増毛町上水道・別荘簡易水道（10月）
雄冬簡易水道・岩老簡易水道（毎月実施・計12回）
⑩クリプトスポリジウム等（2項目）

増毛町上水道・別荘簡易水道（10月）
雄冬簡易水道・岩老簡易水道（4、7、10、1月）
⑪銅管腐食性関係（6項目）
増毛町上水道（4、6、8、10、12、2月）

閩役場上下水道課・上水道係 (☎5311152)

◇日曜当番医◇

【3月22日】（留萌市）

**西原 腎・泌尿器科
クリニック**

（花園町1 ☎5611678）

※右記以外の土日祝日及び夜間診療は、かかりつけの病院へお問い合わせください。

📖 新着本案内

永劫館 超連続殺人事件

母の危篤を知り、没落貴族ブラッドベリ家の長男は、生家「永劫館」へと駆け付ける。母の死、遺言状の公開、そして連続殺人事件の発生。果たして彼は、この事件の謎を解明できるのか？

南海 遊／著



閩総合交流促進施設元陣屋（電話 53-3522）

はじめての相撲

相撲は千年以上の歴史がある日本文化の一つ。勝つために様々な技を使っており、知れば知るほど奥が深いのです。力士の1日や番付などをイチから解説。相撲観戦が、更に面白く！

鏝山 瑛一／監修



人の動き

2月1日～2月28日届出分(敬称略)

2月末 人口と世帯

人口 3,387 人 (-2)
男 1,575 人 (+1)
女 1,812 人 (-3)
世帯 1,908 世帯 (-4)
()は前月との増減

野生動物にエサをあげないでください!

野生動物に安易にエサを与えると、近隣住民へ迷惑を掛けてしまいますので、人間と野生動物とがより良い関係を築いていくためにも、エサやりを行わないようにお願いします。



【お問合せ先】役場町民課・町民環境係 (☎53-1112)

町税等の納期について

**上下水道料金
3月25日(水)**

☎役場上下水道課(☎53-1152)

■ご厚志ありがとうございます■

◆各自治会等へ(現金) (受付順)

○香典の一部から

・葛西 綾子さん(別荘) 36区自治会へ

・櫻井 洋子さん(稲葉海岸町) 22-3区自治会へ

・池田 眞智子さん(暑寒沢) 49区自治会へ

○一般寄付として

・黒瀧 チタエさん(南島中町) 29-2区自治会へ

◆増毛町社会福祉協議会へ(現金) (受付順)

○社会福祉に

・櫻井 洋子さん(稲葉海岸町)

・池田 眞智子さん(暑寒沢)

〔4月号への掲載希望 3月19日(木)まで〕

☎役場町民課・町民環境係(☎53-1112)



上下水道料金の納期内納入にご協力をお願いします



上下水道料金の納期限は毎月25日(土日祝祭日の場合は翌平日)となっております。今月の納期限は3月25日(水)となっておりますので、利用者の皆様におかれましては、納め忘れなどがないかご自身の納付状況をご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

納付書を紛失した等、お手元がない場合は再発行しますので、役場上下水道課までご連絡いただきますようお願いいたします。

【お問合せ先】役場上下水道課(☎53-1152)

健康・暮らし・環境カレンダー

3/5 木 ●広報ましけ3月号発行 ●ザ・サーキット 18:30～ 文化センター 生	22 日
6 金 ●ふまねっと運動教室 13:30～14:30 文化センター中ホール 不燃 か・び	23 月
7 土	24 火 ●定例行政相談所開設 10:00～12:00 文化センター ●関節健康トレーニング 10:30～11:30 健康一番館 ●ストレッチヨガ 18:30～19:40 文化センター 可燃 資源1
8 日 ●暑寒別岳スキー場今期最終営業日	25 水 ●日本脳炎・子宮頸がん予防接種 15:30～16:00 市街診療所 ペット プラ
9 月	26 木 ●ザ・サーキット 18:30～ 文化センター 生 資源2
10 火 ●ストレッチヨガ 18:30～19:40 文化センター 可燃 資源1	27 金
11 水 ●脳生き生き音楽教室 10:30～11:30 健康一番館 ●麻疹風疹・水痘予防接種15:30～16:00 市街診療所 ペット プラ	28 土
12 木 ●フレイル予防教室 10:00～11:30 老人福祉センター2階 ●ザ・サーキット 18:30～ 文化センター 生 資源2	29 日
13 金 ●乳幼児相談 個別通知 健康一番館 ●おはなしポトフ・プチ 13:00～ 健康一番館 不燃 か・び	30 月
14 土 ●認定こども園あつふる卒園式	31 火 ●関節健康トレーニング 10:30～11:30 健康一番館 ●ストレッチヨガ 18:30～19:40 文化センター 可燃
15 日 ●増毛中学校卒業式 ●青年成人講座「ピザづくり講座」 18:00～ 健康一番館	4/1 水 ●岩尾温泉あつたま～るオープン予定 ●脳生き生き音楽教室 10:30～11:30 健康一番館 ●五種混合・B型肝炎・ロタ予防接種 15:30～16:00 市街診療所 ペット プラ
16 月 ●乳幼児総合健診 9:30～11:30 健康一番館 ●ベビーマッサージ教室 10:00～11:00 生 木	2 木 ●胃・肺・大腸がん検診・特定健診 早朝～ 津田屋自治会館 ●ザ・サーキット 18:30～ 文化センター 生
17 火 ●関節健康トレーニング 10:30～11:30 健康一番館 ●ストレッチヨガ 18:30～19:40 文化センター 可燃	3 金 ●胃・肺・大腸がん検診・特定健診 早朝～ 元阿分福祉会館 ●ふまねっと運動教室 13:30～14:30 文化センター中ホール 不燃 か・び
18 水 ●脳生き生き音楽教室 10:30～11:30 健康一番館 ●BCG・小児肺炎球菌予防接種 15:30～16:00 市街診療所 ペット プラ	4 土 ●胃・肺・大腸がん検診・特定健診 早朝～ 文化センター
19 木 ☆粗大ゴミ申込受付最終日 ●ザ・サーキット 18:30～ 文化センター 生 金属/危険	5 日 ●胃・肺・大腸がん検診・特定健診 早朝～ 文化センター
20 金 春分の日 ●増毛小学校卒業式 不燃 か・び	6 月 広報ましけ4月号発行 生
21 土	

家庭ごみの収集日について

生 生ごみ	可燃 可燃系埋立ごみ	不燃 不燃系埋立ごみ	プラ プラ製容器	ペット ペットボトル
か・び かん、びん	木 木くず	金属/危険 金属類、危険ごみ	粗大 粗大ごみ	
資源1 紙製容器、雑がみ、白色トレイ、発泡スチロール	資源2 新聞・チラシ類、雑誌、ダンボール、紙パック			

粗大ごみの収集について(毎月第4月曜日) 留萌南部衛生組合(電話43-2555・43-2588)

- 1回の収集につき5点までしか出すことができません。粗大ごみ収集の申込は9:00～17:00(受付最終日は15:00)までに、留萌南部衛生組合(電話43-2555・43-2588)に電話申請してください。その際にステーション番号を忘れずに伝えてください。
- ※「ごみ分別ハンドブック」では、申込は2日前の15:00までとなっていますが、増毛町の場合は、3日前(休日の場合、その前日)の15:00までとなります。
- ②ごみ袋販売店にて粗大ごみ処理券を購入し、当該粗大ごみに貼り付け、収集日の9:00までにごみステーション横又は自宅前に出してください。